

衆議院議員
かつまた孝明は
未来への不安を
希望に変える！
強い経済を作る！
日本列島を強く豊かに！
国土強靱化！



高市政調会長と
勝侯政調副会長(当時)



首相官邸にて石破総理(当時)へ激甚指定要請

勝
通信



— 10号 —
自由民主党静岡県
第6選挙区支部

■お問い合わせ

自民党静岡県第6選挙区支部
かつまた孝明後援会
〒410-0062
沼津市宮前町13-3
電話 055-922-5526
FAX 055-922-5527
URL <https://www.t-katsumata.com/>
ブログ <https://ameblo.jp/t-katsumata/>
E-mail jimin@t-katsumata.com

日本を守る！
ふるさとを守る！

「防災立国」実現に向け、全力！

子供たちの教育環境
向上のために



沼駿伊豆地区学校施設
整備促進議連総会

総会にて学校へエアコン設置を牽引



長泉北小学校を視察

農林水産業を守ることは、国土を守ること！



ミシロミ視察



お茶畑の繁忙見舞い

我が国の食料・農業・農村は国内外の大きな情勢変化に直面しています。私が副大臣としてかわってきた食糧農業農村基本法が四半世紀ぶりに改正され、基本計画も制定されました。そして、初動の5年間を「農業構造転換集中対策期間」と位置づけ、生産性向上や付加価値向上を通じた、農業所得の向上を図ることをお約束しました。

そして、土地改良事業などハード整備を伴う事業に「別枠」で、5年間で約2兆5千億円を確保していきます。生産者と消費者の両方の立場に立った「適正価格」を実現していきます。

農業においても、気候変動など海洋環境の変化などにより厳しい状況が続きますが、ようやく漁業者の皆さまの資源管理の成果がはじめています。「森は海の恋人」森林資源の管理が豊かな海を取り戻すという長期的視点に立つて、地元の漁業復活に向け汗をかいてまいります。

令和7年度予算確保状況(農林水産省関係一部のみ) ※は補正含む

市町村名	地区名	事業名	事業費(千円)
沼津市	重須、西浦みかん地区、浮島北部※		698,000
南伊豆町	竹麻※	畑地帯総合整備事業	110,000
伊豆の国市	長者原		500
伊豆市	みらい伊豆※		128,000
松崎町	松崎※	中山間地域農業農村総合整備事業	157,000
伊豆市	本堤池※		30,000
伊豆の国市	柿沢川南部※	農村地域防災減災事業	168,000
沼津市、伊豆の国市、清水町ほか	排水機場東部		150,000
河津町	狹野入	森林環境保全整備事業	90,000
西伊豆町	寺澤洞山線		30,000
下田市	横川(堰口山)	緊急予防治山事業	41,000
松崎町	雲見(花沢)		25,000
西伊豆町	大沢里白川(川上)		26,000
南伊豆町	妻良	漁港施設機能強化事業	30,000
熱海市	初島		138,000
東伊豆町	海岸地区	海岸メンテナンス事業	10,000

地元の中小企業の
発展のため！

観光促進で交流人口を
増やし、地域経済の再生！

私が幹事を務めている「温泉文化」ユネスコ無形文化遺産登録推進議員連盟において、早期に登録することを目指しております。環境大臣政務官の時に、環境省に「新湯治プロジェクト」を発足させ、予防医療などの観点から温泉地の長期滞在を検討してきました。湯治は、我が国の「温泉文化」そのものであり、今、見直されてきています。「温泉文化」を世界に広げるため、議員連盟の幹事として汗をかいています。

「観光と防災の両立」を図るため、「道の駅議員連盟の事務局長として、地元の月ヶ瀬の防災道の駅」指定に尽力しました。

観光など今や地域魅力の発信地として全国に1200を超える道の駅がありますが、防災拠点として認定された「防災道の駅」は全国で79カ所しかありません。令和7年に月ヶ瀬道の駅が防災道の駅に認定され、今後は伊豆半島の防災拠点の一つとして、活躍していきます。

事業承継税制の見直しを行います。経営者の高齢化の進展等に鑑み、中小企業の事業承継を一層後押しし、生産性向上・成長への支援を強化する観点から、事業承継税制の特例措置について、役員就任要件の見直し(現行「贈与日まで3年以上役員である」↓改正案「贈与の直前に役員である」)を行います。事業承継による世代交代の停滞や地域経済の成長への影響に係る懸念も踏まえ、事業承継のあり方については今後も検討していきます。

中小企業投資促進税制の延長を実現しました。人手不足や物価高騰が続く中、中小企業の更なる設備投資を促進するため、中小企業投資促進税制(特別償却30%又は税額控除7%を2年間延長するとともに、財務基盤を強化するため、中小企業軽減税率を2年間延長しました。



商工会の皆さまと



沼津商工会議所にて



クルーズ船誘致活動

かつ また たか あき
勝 俣 孝 明
昭和51年4月7日生まれ(49歳)
出身 沼津市
住所 沼津市花園町
家族 父親(沼津市出身)
母親(伊豆市出身・修善寺)
妻・長男・長女・次男

学歴

しょうえい幼稚園 卒園
沼津市立門池小学校 卒業
沼津市立門池中学校 卒業
静岡県立沼津東高校 卒業
学習院大学経済学部 卒業
慶應義塾大学大学院
経営管理研究科 卒業
経営学修士・MBA取得

主な役職等

	令和 6年 令和 7年	衆議院議員(5期目)、自民党国土交通部会長 衆議院予算委員会 理事、環境委員会 常任理事、 災害対策特別委員会 委員 (自民党) 選挙対策委員会 副委員長、 国土強靱化推進本部 事務局長、 災害対策特別委員会 副委員長、 防災体制抜本的強化本部 副本部長、 観光立国調査会 事務局長、 住宅土地・都市政策調査会 事務局長など多数 (議 連) 道の駅協議連 事務局長、 大阪ブルーオーシャン推進協議連 幹事長 サーフイン協議連 事務局長、 超党派・日アルパニア友好協議連 事務局長など多数
平成24年	衆議院議員(1期目)	
平成26年	衆議院議員(2期目)	
平成29年	衆議院議員(3期目)	
平成30年	環境大臣政務官 (第4次安倍改造内閣)	
令和 3年	衆議院議員(4期目)、 自民党政調副会長	
令和 4年	自民党静岡県連 副会長、 農林水産副大臣 (第2次岸田改造内閣)	
令和 5年	衆議院外務委員長	

沼津・駿東 伊豆半島

かつまた孝明は、ふるさとのために働いています！

沼津・駿東・伊豆半島全域の隅々までお伺いし、ふるさとの経済、教育環境、農林水産業、商工・観光業などの関係者の皆さまのお話を直接伺っております。また、有事には災害地へ急行し、被災者ご支援・インフラ復旧を行いました。また、予想される南海トラフ地震に備え、防災のため**ふるさと強靱化**を推進していきます！

伊豆縦貫自動車道の 早期開通に向けて！！

沿線の市町長、県議会議員、商工会長の皆さまが心とつに、伊豆縦貫自動車道建設促進大会を開催いたしました。経済においても、緊急輸送の観点からも「命の道」です。
令和7年3月に半島振興法を議員立法にて改正し「半島防災」を明記し、国土強靱化基本計画にリンクしていくことを明確にしました。そして、国土強靱化実施中期計画においても、半島防災・半島の強靱化を明確にすることにより、伊豆縦貫自動車道における予算を確保し建設促進を加速していきます！
東駿河湾環状道路西区間（沼津岡宮、原一本松）の早期完成と合わせて、先頭に立ち、沼津・駿東・伊豆半島の発展のため汗をかいてまいります！



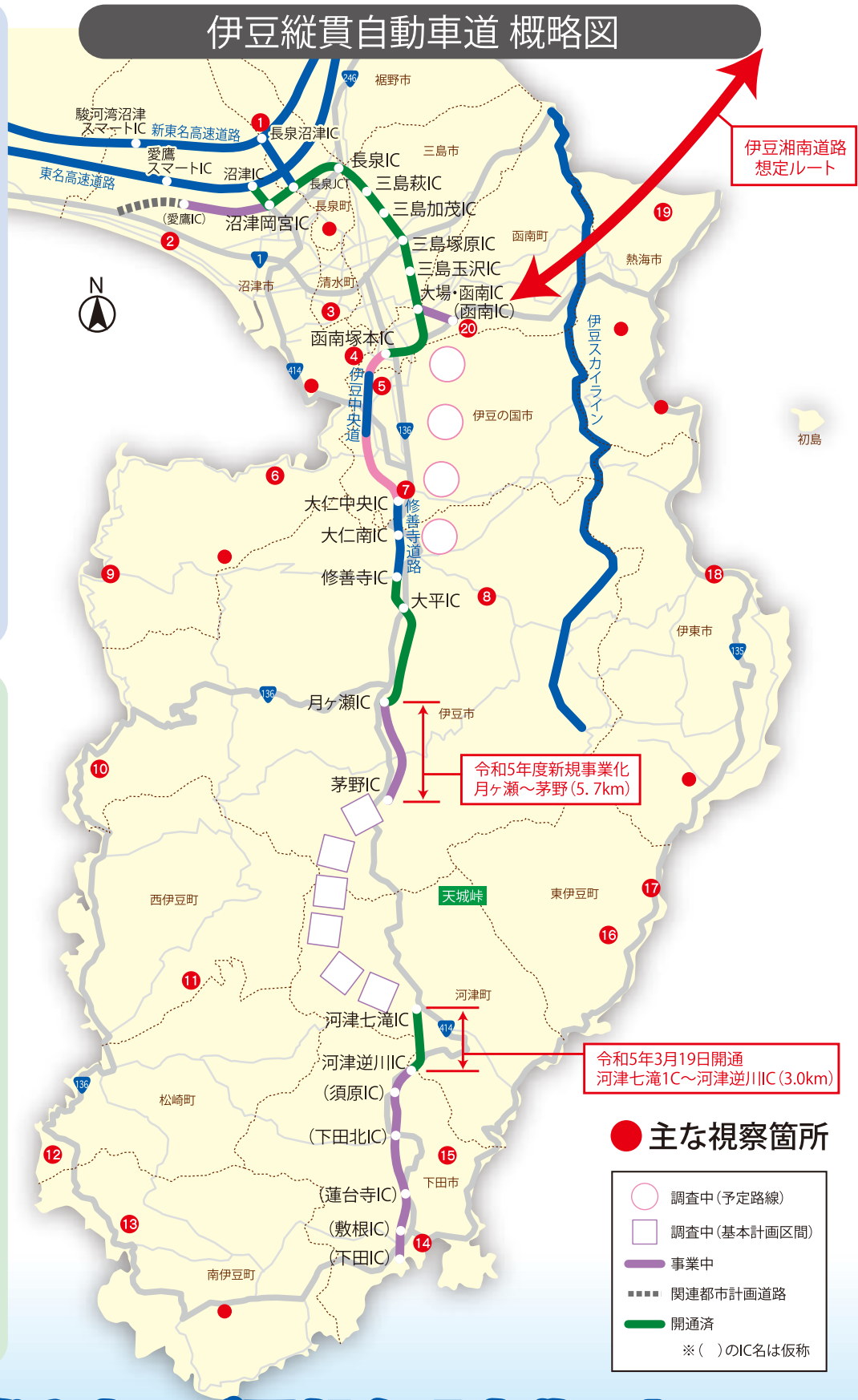
伊豆縦貫自動車道建設促進大会

狩野川放水路の治水施策を 更に強固にします！！

昭和33年9月に未曾有の被害をもたらした狩野川台風から60年あまりとなります。一度とこの痛ましい災害を繰り返してはなりません。私は、着実に災害に強い国づくり、地域の安全を守る政治に取り組んでまいります。
令和8年5月には狩野川水系河川整備基本方針が変更され、現在進められる狩野川放水路の改修工事は、現在の流量毎秒2000トンから約1.5倍となる毎秒3400トンになる方針となりました。
また、沼川流域においても水害への備えが一層求められています。新放水路は集中豪雨時に河川水を円滑に海へ導くことで、市街地への浸水リスクを抑える重要な施設です。国・県・市が連携し、その整備を着実に進めてまいります。
まさに、近年の急激な気候変動に即した新たな防災インフラ整備であり、流域の安全性を一層高める極めて重要なプロジェクトです。次世代に誇れる「安心・安全のまちづくり」を実現してまいります。



狩野川大平地区堤防整備事業着工式



責任ある積極財政で国土強靱化！

国土強靱化中期計画を今後5年間で20兆円強の事業として強力に推し進めていきます。そして、かつまた孝明が与野党PTメンバーとして議員立法で改正した「半島振興法」に、半島防災・半島強靱化を、国土強靱化基本計画と調和して実行していくことを明記しました。

国土強靱化は、国土を守っていくことはもちろん、民間企業によるBCP（事業継続計画）策定や防災投資を促し、大変重要な官民連携の経済対策です！



祝 松沢川第2砂防堰堤完成

誰もが安心、活躍できる 人生100年社会を創る！

～我が国の社会保障制度（年金・医療・介護）を守る！現役世代を応援！～



我が国の100歳以上のご長寿は約10万人。これだけの長寿大国を築いた国は、世界を見渡しても日本だけです。これは、我が国の社会保障制度（年金・医療・介護）がしっかりと確立しているからです。更なる健康長寿大国を築いていくためには、こうした素晴らしい制度を守っていく必要があります。
しかし、少子高齢化時代の中で、こうした世代間の支えあいの制度を見つめ直していく必要があります。支えあいの制度を守っていくために、働く人が安心して挑戦でき、個人の意欲と能力を最大限活かせる社会を実現するため、「働きたい改革」を推進、人手不足の解消にも努めます。
現役世代の皆さんを応援します！

令和7年度予算確保状況（国土交通省関係一部のみ）※は補正含む

市町村名等	箇所名等	事業名（地区）等	事業費（千円）
沼津市～函南町		東駿河湾環状道路	10,000
沼津市	国道1号	東駿河湾環状道路（沼津岡宮～愛鷹）	650,000
清水町		維持管理※	778,000
小山町～沼津市	国道246号	梶野バイパス※	263,000
長泉町		交通安全対策※	15,000
伊豆市	国道414号	天城峠道路（月ヶ瀬～茅野）	100,000
下田市		河津下田道路（I期）※	2,208,000
河津町～下田市		河津下田道路（II期）※	4,284,000
河津町		河津町縄地～下田市落合※	591,000
下田市、東伊豆町	国道135号	下田市白浜～河津町縄地、東伊豆町大川※	362,000
松崎町、西伊豆町	国道136号	松崎町雲見～岩地、西伊豆町仁科～宇久須※	228,000
清水町	静岡1号電線共同溝	伏見電線共同溝	11,000
長泉町	桃沢橋		45,000
熱海市	滝知山5号橋、川堰橋ほか	橋梁長寿命化修繕計画	89,000

市町村名等	箇所名等	事業名（地区）等	事業費（千円）
西伊豆町	宇久須橋、鳥居橋、山下橋	橋梁長寿命化修繕計画	124,000
河津町	国道414号		15,000
南伊豆町～伊豆市	国道136号	盛土のり面	75,000
沼津市	JR東海道本線・御殿場線	連続立体交差・踏切道改良計画事業	4,927,000
沼津市、清水町		一般河川改修事業※	1,825,000
伊豆の国市、清水町		総合水系環境整備事業	67,000
		狩野川流水対策施設改築※	439,000
		柿木第1砂防堰堤改築	186,000
		松沢川・加茂地区砂防堰堤群	150,000
		大見川墓道洞・安竹川砂防堰堤※	350,000
沼津市	富士川・沼川		4,373,000
	富士川・沼川（上流）	大規模特例河川事業※	1,190,000
伊豆市	土肥港	港湾メンテナンス※	59,000
下田市	下田港	遊覧港・港湾防波堤整備事業※	726,000

沼津・駿東・伊豆半島を巡り皆さまのご要望を現実化に！

